

2018年 秋限定! いつもと違うおおいたに会いに行こう

CULTrip

おおいた ステージ篇

観るだけじゃない ステージイベントの楽しみ方



Pick Up 1 歴史・物語

国東市



ペトロ・カスイ・岐部の列福10周年を 記念したステージイベント

17世紀に日本人で初めて聖地エルサレムに渡り、キリシタンとしての信念を貫いた、国東市出身のペトロ・カスイ・岐部。その列福10周年を記念した演劇を上演。あわせてペトロ岐部の生涯を題材にパネルディスカッションや声楽家・村田 望のコンサート、キリスト教の歴史画を多く制作する村田 伴代子の絵画展を開催します。

祈りの谷～ペトロ岐部物語～

- ・絵画展 10月13日(土)～11月11日(日)
- ・演劇公演・パネルディスカッション 10月14日(日) 14:00～16:30
- ・コンサート 11月10日(土) 14:00～15:30
- 会場：くにさき総合文化センター
- ・列福10周年記念シンポジウム 11月18日(日) 13:00～16:00
- 会場：国見生涯学習センター
- すべて入場無料

九重町



飯田高原の開拓者・青木 牛之助の 生涯をミュージカル化

筑後川の源流にあたり、朝日長者伝説でも知られる緑豊かな飯田高原。ここはかつて『千町無田』と呼ばれていた荒れた土地でした。その荒野を、不屈の精神で稲穂溢れる美田へと開拓した青木 牛之助と開拓民たちの生涯を演劇・ミュージカルとして上演。地域住民参加型の演目とすることで、郷土の偉人の業績を学ぶとともに広く発信します。

先哲舞台制作公演『大河を遡る』

- 10月27日(土) 19:00～・28日(日) 14:00～
- 会場：九重文化センター
- 入場料：1,500円(要申込)

佐伯市



海を越えた愛と友情の物語を 歌に乗せて表現

予言に支配された碧王国と自由な浦水島の2つの島で展開される、タカラとワカ、そして2人を取り巻く個性豊かな登場人物たちの、海を越えた愛と友情の物語。公募によって集まった市民と、沖縄県から招聘する中・高生の演者たち、県内外の演劇・音楽関係者など総勢180名で創りあげる、佐伯市オリジナル戯曲を上演します。

佐伯市民ミュージカル 『タカラとワカ 海を越える軌跡』

- 11月24日(土) 14:00～
- 会場：佐伯文化会館
- 入場料：S席 1,000円
A席 500円

Pick Up 2 音楽



津久見市

2億4千万年前の宇宙のロマンに 思いを馳せて

2億4千万年前の宇宙塵が眠る網代島、服部克久演出による宇宙をイメージした特別記念公演、公募による合唱の祭典を開催。全国の合唱団による個性溢れる歌声が、深い感動と交流を生みます。日本有数の産地である津久見の石灰を活用した『フレスコ画・アート作品展』も同時開催。

届け宇宙へ! 響き合う歌声!
『合唱の祭典 in 津久見』

10月21日(日) 10:00~16:00

会場: 津久見市民会館

入場無料(要申込)

*日本を代表するフレスコ画家による
『津久見フレスコ画巡回展』も同時開催



由布市

町に溢れる音をめぐり 自然豊かな秋の湯布院を散策

国内有数の温泉保養地として人気の高い湯布院では、「音」をテーマに来訪者をおもてなしします。ピアノ・チェンバロによる室内楽のクラシック演奏会や、蓄音機が奏でる音楽の鑑賞会、神楽や太鼓、人形浄瑠璃の披露など、辻々に音が溢れる湯布院を散策してみませんか?

ゆふいん音さんぽ♪

10月7日(日)~11月25日(日)

会場: 湯布院全域

入場料: 人形浄瑠璃 2,000円

クラシック 1,000円



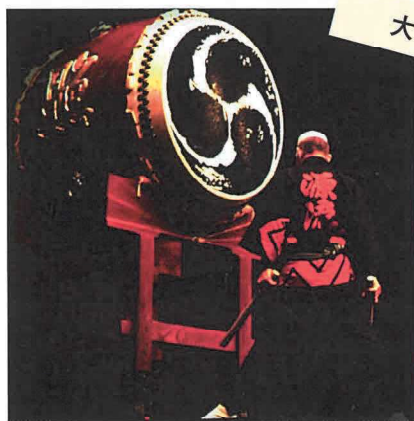
竹田市



多彩なゲストや出演者が それぞれの方法で『荒城の月』を表現

竹田市で幼少期を過ごした瀧廉太郎が残した名曲『荒城の月』を、合唱やバンド演奏、舞踊など出演者それぞれの方法で表現します。公募による出演者のほか、ジャズピアニストのサガタイロー、日本舞踊の『狐の会』ら多彩なゲストが出演。また、竹田市ゆかりのタップダンサー古庄里好によるワークショップで学んだ子どもたちがステージを盛り上げます。

〈グランツたけた〉オープニングフェスタ
瀧廉太郎に捧ぐ『荒城の月』フェスタ
11月24日(土) 13:00~17:00
会場: 竹田市総合文化ホール グランツたけた
入場無料



大分市

全国各地に根付く 太鼓の躍動感に魅了される

歴史や地域文化とともに育まれてきた全国各地の太鼓が、『出会いの場』の玄関口・大分市に集結! 勇壮かつ躍動感ある太鼓の響演で、観客を魅了します。太鼓に触れる体験や障がい者チームによる演技披露など、同時開催のプログラムでその感動をさらに共有できます。

太鼓の祭典

10月14日(日) 9:00~17:30

会場: J:COM ホルトホール大分

入場無料

Pick Up 3 ファミリー

玖珠町

子どもが主役、子どもと楽しむフェスティバル

劇団スタジオライフ『あらしのよるに』の影絵劇や、劇団ひとみ座『くるしまたけひこ人形劇場』をはじめ人形劇、お話など、親子で楽しめるプログラムが2日間にわたって多数開催されます。10月14日には、森祇園囃子保存会による子ども囃子、太鼓、全国語り部大会入賞者による語り、ヒップホップダンスなど、子どもたちが主役となってステージを盛りあげます。



影絵劇『あらしのよるに』劇団スタジオライフ(東京)
作/木村裕一『あらしのよるに』(講談社刊)

童話の里くすまち『こどもフェスティバル』

こどもと楽しむフェスティバル 方言で語る日本の昔話

10月13日(土)

会場: わらべの館 11:00~14:30

久留島武彦記念館 15:30~17:00

こどもが主役のフェスティバル

10月14日(日)

会場: くすまちメルサンホール 健康増進室 11:00~12:00

町民ホール 14:00~17:00

すべて入場無料

日出町

子どもを中心にした アートのお祭りを町全体で展開

栗コーダーカルテットと中・高校生吹奏楽部による演奏会やミュージカルの上演、神楽の披露など、子どもたちが主役の芸術発表。また、JR陽谷駅周辺では、ケロボンズのステージイベントや駅前マルシェ、障がいのある方を含むアート作品展もおこない、町全体で国民文化祭を盛りあげます。



ケロボンズ



栗コーダーカルテット

日出町「こども文化の祭典」

11月17日(土)・18日(日)

会場: 日出町中央公民館、陽谷駅周辺 ほか

*一部前売りチケットが必要

由布市

子どもたちの芸術発表を 町全体で盛りあげる

由布市出身の児童文学者・後藤梢根(ならね)の功績を顕彰する子どものお祭り。文芸コンクール、ダンスや太鼓のステージのほか、懐かしいおやつや給食の販売、昔の遊びや押し花の体験、絵本作家ザ・キャビンカンパニーによるワークショップなど、楽しい催しがいっぱい『ならねっ子まつり』に参加しよう!



ならねっ子まつり

11月23日(金・祝)・24日(土) 10:00~15:00

会場: はさま未来館

入場無料

芸術文化ゾーン ステージイベントピックアップ

会場：iichiko総合文化センター

OPAMとiichiko総合文化センターからなる芸術文化ゾーンは、大分県の芸術文化の中心拠点。
『国民文化祭・おおいた2018』『全国障害者芸術・文化祭おおいた大会』の会期中も、さまざまな文化事業が開催されます。
そのなかから、iichiko総合文化センターでおこなわれるステージイベントをピックアップしてご紹介します。



洋舞踊の祭典

10月21日(日)
開演14:00(開場 13:30)
入場料：1,000円

県内外の洋舞踊団体が、多様なジャンルの作品を上演します。大分県のおおいた洋舞連盟は、クラシックバレエ(江川マヤ 演出・振付)、コンテンポラリーダンス(穴井豪 演出・振付)の2作品を上演します。

オーケストラと合唱の祭典

11月4日(日)
開演13:00(開場 12:30)
入場料：2,000円(一般) 1,000円(学生)

全国から音楽を愛する人々が集い、『大地讃頌』やマーラー『復活』など復興・復活への願いを込めた楽曲を演奏し、日本各地へエールを送ります。一般の部約400名、青少年の部約300名による大迫力の演奏会です。



日本舞踊の祭典

11月11日(日)
開演10:00(開場 9:30)
入場無料

全国から参加する日本舞踊団体による作品、大分県日本舞踊連盟が本公演のために創作した舞踊劇『積もる恋 由布の為朝』、子どもや障がいのある方が出演する作品など多彩で華やかな舞台を披露します。



オペラの祭典

11月17日(土)
開演13:30(開場 13:00)
入場料：3,000円(一般) 1,500円(学生)

「イタリアの愛と情熱」をテーマとしたオペラコンサートを開催します。公演をより楽しめるように、開演前には、指揮者のヴィット・クレメンテ氏と司会を務める俳優の辰巳琢郎氏によるオペラ解説もあります。

ステージ × カルチャー × ツーリズム

芸術文化をテーマに「食」「伝統芸能」「お祭り」など、その地域にしかない体験を求めて旅をするカルチャー・ツーリズム。ステージイベントをテーマに県内をめぐれば、いつもと違う特別な大分県にきっと出会えるはず。

祭壇にも献上された絶品・城下みらい
 豪華にも献上された絶品・城下みらい

野生のサルと触れ合える 高崎山自然動物園
 野生のサルと触れ合える 高崎山自然動物園

テーパール状の山姿がメルヘンチックな茂茶山
 テーパール状の山姿がメルヘンチックな茂茶山

祈りの谷〜ベトロ岐部物語〜
 祈りの谷〜ベトロ岐部物語〜

洋舞踊の祭典
 洋舞踊の祭典

オーケストラと合唱の祭典
 オーケストラと合唱の祭典

日出町こども文化の祭典
 日出町こども文化の祭典

日本舞踊の祭典
 日本舞踊の祭典

オペラの祭典
 オペラの祭典

童話の里くすまち 『こどもフェスティバル』
 童話の里くすまち 『こどもフェスティバル』

風味豊かでとろけるような味わいが特長の濃厚牛
 風味豊かでとろけるような味わいが特長の濃厚牛

先哲舞台制作公演 『大河を渡る』
 先哲舞台制作公演 『大河を渡る』

太鼓の祭典
 太鼓の祭典

ならねっ子まつり
 ならねっ子まつり

届け宇宙へ! 響き合う歌声! 『合唱の祭典 in 津久見』
 届け宇宙へ! 響き合う歌声! 『合唱の祭典 in 津久見』

由布院を代表する景勝地 金鱗湖
 由布院を代表する景勝地 金鱗湖

ゆふいん音さんぽ♪
 ゆふいん音さんぽ♪

佐伯市民ミュージカル 『タカラとワカ 海を越える軌跡』
 佐伯市民ミュージカル 『タカラとワカ 海を越える軌跡』

『グランツたけた』 オープニングフェスタ 瀧廉太郎に捧ぐ『荒城の月』フェスタ
 『グランツたけた』 オープニングフェスタ 瀧廉太郎に捧ぐ『荒城の月』フェスタ

職人なぐたと職人の技が冴える佐伯寿司
 職人なぐたと職人の技が冴える佐伯寿司

イルカとふれあえる つくみイルカ島
 イルカとふれあえる つくみイルカ島

国民文化祭とは

文化活動の発表・競演・交流の場を提供することで、文化活動への参加や新しい芸術文化の創造を促す国内最大の文化の祭典。

全国障害者芸術・文化祭とは

芸術及び文化活動への参加を通じて、障がい者の社会参加を促進するとともに、障がいに対する理解と認識を深める国内最大の障がい者芸術・文化の祭典。

全国持ち回りで行われていたこの両大会を、今年は大分県で開催します。

大分県のテーマは「おおいた大茶会」。子どもからお年寄りまで、障がいのある方もない方も、海外の方も、みんなで楽しめる文化祭を目指します。

会期 2018年10月6日(土)～11月25日(日)

お問い合わせ先

第33回 国民文化祭大分県実行委員会 第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会事務局
 大分県国民文化祭・障害者芸術文化祭局 企画・広報課 TEL. 097-529-6283 FAX. 097-529-6287

